

単元名 (旧)刻まれた祈り(鑑賞)

配当時間 2時間

単元の目標

- (2) 仏像の造形的なよさや美しさ、表現の特徴、作者の願いなどを味わい、美術文化を継承し創造していくことへの意義を感じ取ることができる。
- (3) 仏像の造形的なよさや美しさ、作者の願いなどに関心を持ち、主体的に美術文化への理解を深めようとする。

標準的な展開例

12270108_001

【準備等】教科書、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 仏像を鑑賞し、時代や種類、作者の違いによる仏像の特徴を理解する。</p> <p>★仏像を鑑賞しよう。</p> <p>○ 仏像を鑑賞し、身に付けているものやポーズから受けた印象を発表する。</p> <p>○ 仏像の種類や時代によって、表現が異なることを理解する。</p> <p>○ 各仏像を鑑賞し、表現の違いから受けるイメージをワークシートに書き発表する。</p> <p>2 それぞれの仏像のよさや美しさ、作者の願い、創造的な表現の工夫などを感じ取り、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。</p> <p>★仏像の創造的な特徴やそこに込められた思いを探ろう。</p> <p>○ 仏像の表情や動きから、どのような思いが込められているかをワークシートに書き発表する。</p>	<p>・教科書P. 24～P. 29の仏像を見て気付いたことを発表させることで、素材や表現、身に付けているものが仏像によって異なることに気付かせる。</p> <p>【評】仏像を鑑賞し、身に付けているものやポーズなど気付いたことを発表する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書P. 55「仏像の種類」を参考に各仏像の特徴を理解させる。</p> <p>・鑑賞した仏像についてワークシートにまとめ発表する。</p> <p>・ワークシートには仏像の特徴や祈りの意味だけでなく、そこに根付いた文化や歴史についても書き込み、理解を深めさせる。</p> <p>【評】仏像の造形的なよさや美しさ、創造的な表現方法から感じられるイメージを文章で書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書P. 25の仏像を比較させ、服装や表情、ポーズに注目させてから、どのような場面でどのような音を奏でているか考えさせる。</p> <p>【評】仏像のポーズや表情を深く読み取り、感じたことを文章に書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】

本単元では、仏像の表現の特徴や細部と全体から受ける印象などから、込められた願いや創造的な表現の工夫などを感じ取り、継承されてきた仏像に対する理解や見方を深める。

言語活動としては仏像の造形的なよさや美しさ、創造的な表現の工夫や作者の意図を考え、感想を発表したり話し合ったりさせるとよい。

文化財の保護にも着目し「文化財の保存と修復」教科書下P. 49、守り伝える活動にも関心をもたせたい。

本単元を地域にある文化財への見学会や、貸出資料を使い鑑賞会を実施するなどして、実物や等身大の作品を見ることで作品に込められた思いを直接感じ取らせるとよい。